

第1章 正負の数

1	正の数・負の数	4	7	乗法と除法の混じった計算	16
2	正負の数の加法	6	8	四則の混じった計算	18
3	正負の数の減法	8	9	数の集合と四則計算の可能性	20
4	加法と減法の混じった計算	10	10	正負の数の利用	22
5	正負の数の乗法	12	11	素因数分解	24
6	正負の数の除法	14	12	ランクアップ 正負の数のまとめ	26

第2章 文字と式

13	文字使用のきまり	28	18	数量の表し方(1)	38
14	式の値, 項をまとめる	30	19	数量の表し方(2)	40
15	1次式の加法と減法	32	20	数量の関係の表し方(1)	42
16	1次式の乗法と除法	34	21	数量の関係の表し方(2)	44
17	文字式のいろいろな計算	36	22	ランクアップ 文字と式のまとめ	46

第3章 方程式

23	1次方程式の解き方(1)	48	27	1次方程式の利用(3)	56
24	1次方程式の解き方(2)	50	28	1次方程式の利用(4)	58
25	1次方程式の利用(1)	52	29	ランクアップ 方程式のまとめ	60
26	1次方程式の利用(2)	54			

第4章 比例と反比例

30	比例と反比例(1)	62	34	反比例のグラフ	70
31	比例と反比例(2)	64	35	比例と反比例のグラフ	72
32	座標	66	36	ランクアップ 比例と反比例のまとめ	74
33	比例のグラフ	68			

## 第5章 平面図形

---

37	直線と角	76	41	作図の利用(2)	84
38	平面図形の移動	78	42	円とおうぎ形(1)	86
39	基本の作図	80	43	円とおうぎ形(2)	88
40	作図の利用(1)	82	44	ランクアップ 平面図形のまとめ	90

## 第6章 空間図形

---

45	いろいろな立体	92	49	立体の体積と表面積(1)	100
46	多面体・投影図	94	50	立体の体積と表面積(2)	102
47	直線や平面の位置関係	96	51	立体の切断と体積	104
48	展開図と最短経路	98	52	ランクアップ 空間図形のまとめ	106

## 第7章 データの活用

---

53	データの活用(1)	108	55	ランクアップ データの活用のまとめ	112
54	データの活用(2)	110			

# 第1章 正負の数

## 1 正の数・負の数

### 001 正の数・負の数の分類

 

次の数の中で、正の数、負の数、自然数を選びなさい。

- (1) 正の数                       (2) 負の数                       (3) 自然数

+3.2, -1, -0.5, +2, 0,  $-\frac{1}{3}$ , +7, +10, -3,  $+\frac{5}{2}$

### 002 数直線

 

次の数直線上で、A～Dにあたる数を答えなさい。また、E～Hの数を数直線上に↓で示し、その上に、E～Hの記号を書きなさい。

- A       B       C       D       E +3       F -3       G +0.5       H  $-\frac{5}{2}$



### 003 正の数・負の数の表し方

 

次の問いに答えなさい。

(1) 次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

- ① 0より2大きい数                       ② 0より2小さい数  
 ③ 0より1.7小さい数                       ④ 0より $\frac{4}{3}$ 小さい数  
 ⑤ 0より0.3大きい数                       ⑥ 0より $\frac{1}{2}$ 大きい数

(2) 次のことがらを、正負の数を使って表しなさい。

- ① 10個足りないことを-10個と表すとき、20個余ること  
 ② 3kgの減少を-3kgと表すとき、3.5kgの増加  
 ③ 東へ2km進むことを+2kmと表すとき、西へ1.2km進むこと  
 ④ 600円の利益を+600円と表すとき、1000円の損失

## 004 絶対値

/	/
---	---

次の問いに答えなさい。

(1) 次の数の絶対値を答えなさい。

① +3

② -3

③ +12

④  $+\frac{2}{3}$

⑤ -0.6

⑥  $-\frac{7}{2}$

⑦ +5.2

⑧ +1000

⑨ -222

(2) 次の数をすべて答えなさい。

① 絶対値が6の数

② 絶対値が15の数

③ 絶対値が0.25の数

④ 絶対値が0.01の数

⑤ 絶対値が $\frac{1}{2}$ の数

⑥ 絶対値が $\frac{4}{5}$ の数

⑦ -4と絶対値の等しい数

⑧ +11と絶対値の等しい数

## 005 正の数・負の数の大小

/	/
---	---

次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

① +2, -2, -1

② -3, -5, -4

③ 0, +6, -0.2

④  $-\frac{1}{3}$ , -1,  $+\frac{2}{3}$

⑤ +0.1, +1, +0.01

⑥ -0.1, -1, -0.01

⑦  $-\frac{1}{2}$ , -2, 0

⑧ +1.5,  $-\frac{1}{4}$ , -0.3